

令和4年度 第1回富里市図書館協議会 会議録

富里市立図書館

- 1 期 日 令和4年5月10日(火)
開会 午後2時58分
閉会 午後4時30分
- 2 場 所 富里市立図書館研修会議室3
- 3 出席委員 会 長 山本典孝
副会長 高橋正名
委 員 秋葉利恵
委 員 廣野祐子
委 員 阿部日香里
委 員 中村美智子
委 員 渡邊義幸
委 員 長谷 円
- 4 出席職員 教育長 吉野光好
図書館長 越川義幸
図書館 武藤弘之
図書館 大竹明男
図書館 並木義昭

令和4年 5 月27 日

署名人

中村美智子

署名人

廣野祐子

1 開会

【事務局】令和4年度第1回富里市図書館協議会を開会する。

2 辞令交付

教育長から変更のあった委員2名に辞令が交付された。

3 あいさつ

【教育長】あいさつ

4 会長の選任

会長に山本典孝委員が選任された。

5 議事録署名人の指名

廣野祐子委員と中村美智子委員が指名された。

6 協議事項

【会 長】(1)の令和3年度図書館事業報告及び令和4年度図書館事業予算について説明願いたい。

【事務局】配布資料に基づき説明を行う。

【会 長】質問や意見があれば願います。

【委 員】令和4年度予算の工事請負費が前年比やく1000万円増額になっているのと備品購入費が約300万円増額になっている理由について教えていただきたい。

【事務局】14節の工事請負費でございませうが、機器の更新でございませう。図書館にはエアコン5つの系統がございまして各操作盤が各々管理しているのではなく、中央操作盤にて一括で管理しております。その中央操作盤の更新工事を予定しております。それが約900万円でございます。

その他に、PASというのがございまして、図書館は高電圧を引き込んでございまして、それが老朽化しておりそれを更新する工事がございませう。

他には、自動ドアの部品の交換工事を実施する予定でございませう。

17節の備品購入費でございませうが、図書購入費は昨年度と同額の520万円余りで変わりはございませうが、その他の図書館の情報発信拠点ということで複合化を進めていく中で市民ギャラリーの

設置を図っていく中で、前回の協議会の中でもお話させていただいたと思いますが展示パネルの設置を予定しております。備品の購入については入札を予定しております。

【委員】開館から20年も経てばいろいろ大変なこともありますけども、これからも計画的にやっていただければと思います。

意見になりますけれども、昨年度の状況を教えて行くなかで、コロナ過で施設を利用したり、人を集めてという事業が難しいなか、よくやっていただいたなと思っております。

特に北部のコミセンの利用状況が、これまで以上にまたコロナ過前よりも上がったというのがいいニュースだと思っております。施設を置くというサービスの他に拠点で、リクエストで受け渡しをするというのは、都市部では増えていますので、人口の多い北部地域で行っているのはありがたいですし、これからも頑張ってもらいたいと思っております。

それから、入館者数、貸出冊数の減少がみられているのですが、記載はないのですが、登録者数で見ますと非常に減ってしまっていて、年報を見るとわかるのですが、平成20年度末は3万人を超えていたんですけども令和3年度は1万人、約3分の1くらいに減少しています。おもとの利用していただける人が減っているのは、今度施設の改修して行くなかで、利用してくれる人を増やしていくことが大事なのではないかと思います。

昨年度目を見張ったのが図書館のツイッターの非常に多く更新されているのが拝見されました。

余談になるのですが富里市図書館のツイッターのフォロワー数が162人、市役所が737人。まだまだ少ないと思います。ちなみに愛知県田原市は人口約6万人で、富里市より人口が多いのですが図書館のフォロワー数は2792人、市は632人で図書館のツイッターの方が人気で、館長に聞いたことがあるのですが、本の情報を上げるだけではフォロワー数は上がらない。ツイッターを上げる際、館長まで上げずに自由に上げることができるということで、行政としてはどうかと思うが、職員が勝手に上げているので、職員の資質にもよるがこんな職員いるなら行ってみたいなと思ってもらうことで、市のツイッターよりも人気があるそうで、図書館のツイッターに市の情報も発信しているそうです。

お金もかけずできることなので、さらに工夫を凝らして進めてい

くべきだと思います

【会 長】 質問や意見があればお願いします。

【委 員】 コロナ過でありながら、学校との連携がうまくいっているのではないかと思う。年1回のだけのブックトリップだけではなくてもいいのかな。子供たちに本との関わり合いをできるだけ続けていけたらなと思います。

先ほどもでてきた北部の人たちを、今後もどう維持できるか。

どうやって引き付けておくことができるかを考え行くべきだと思います。

【会 長】 他に質問がないようであれば、承認の決を採りたいと思います。

承認される方は、挙手を願います。

【全員 挙手】

【会 長】 挙手全員です。これにより議題(1)令和3年度図書館事業報告及び令和4年度図書館事業予算については可決されました。

【会 長】 (2)の浩養小学校市民図書室について説明願いたい。

【事務局】 配布資料に基づき説明を行う。

【会 長】 質問や意見があればお願いします。

【委 員】 私の中では中央は図書館、北部は北部コミセン、南部は浩養小とサービスポイントとして考えていたが、資料のとおり利用者が少ないということで廃止としてしまうことで行政的にはどうなのかと思うところがある。

閉鎖、継続の二択ではなく、その他の方策は考えなかったのか？

南部の住民からはさみしいとかの感情はあると思うが？社会的な役割を考えていかないといけないと思う。

【教育長】 まだ、決まったということではありません。館長に投げかけている段階です。委員のおっしゃるとおり、市民感情、いきなりなくならせていいのかということもございます。

学校には図書室がございます。普段は市民図書室との往来はできなくなっていますので、管理は別にできるというメリットがあります。実は奥にもう一部屋がありまして、地域の方たちが使用している部屋になっていまして、そこに移動できれば学校側としては特別支援学級をそちらに移したいとの意見もございます。できればそうしたいたいとの考えもあります。

また、市民感情もありますので、学校図書室を市民解放できない

かというのも館長に投げかけています。学校長にもその件で相談させていただいてもいます。そういう事を可能だというつもりはございません。今はそういうことも検討中だということです。

【事務局】市民サービスの維持が重要な部分だと思っています。その中で、市民図書館を集約していくなかで行っていけないか詰めているところです。

【委員】平成18年に開設した際に北と南にそれぞれのポイントを。それから非常的に先進的な小学校で学校開放・地域開放型の小学校を建てるということで、そこに図書室をという考えもありました。

その中で、人口規模もあると思いますが、これまでいろいろと検討してきた中で、北とか南とかにこだわらず、図書館の利用が困難な方たちへのサービスの充実が大事なのではないかと思う。

拠点としては、児童ホームや高齢者施設等への本の提供、成田市もやっているが古くなった本の配布等も可能だと思いますので、そういう総合的な視点で考えてみるべきなのではないかと思う。

【会長】この件につきましては、取りまとめますと前回の図書館協議会委員の意見を集約すべく再度、開催したものであり、図書館協議会の意見としては、廃止することはやむなしとのことにします。

【会長】(3)の軽食の提供について説明願いたい。

【事務局】配布資料に基づき説明を行う。

【会長】質問や意見があれば願います。

【委員】図書館の土日の利用者は平日と比べて、多いのか。

【事務局】多いです。

【委員】先ほどのアンケートによると食べる場所がないというのは、多分持ってきて食べる場所がないということで、買って食べたいではなく意識が違うのではないか。あれば買って食べるでしょうけども。

社会福祉団体が提供することには賛成ですが、土日に提供することが出来ないのであれば、キッチンカーを募集して呼んで賑わいどころを演出して、図書館内でも食せますよ的な戦略を立てたらどうでしょう。

あと、確保してほしいのは子供たちが自習することができる場所がこの部屋しかないみたいだが、富里市の小中学生が自習する場を確保してもらいたい。

【事務局】キッチンカーの件ですが、図書館の複合化を進める中で検討して

きた中で、運営をしている団体等にアプローチして協議したところ収益というところが問題で、団体としては日額5万円から8万円の収益がほしいということで、現状を見まして難しいとの結果になりました。

研修室の利用状況でございますが、現状としまして、土日を含め1～2名の利用状況になっています。土日に利用される方は1階の1人座りの座席を利用される方が多いようです。この研修室につきましても利用状況を見ながら確保してまいりたいと思います。

【委員】賛成です。開設時からこのスペースについては考えがあって、やっと20年たって時期が来たなどの思いです。今新しく開館している図書館には喫茶コーナーがオープンから設置されています。中にはコーヒーだけではなくワインを出しているところもあるみたいですが、複合化施設においてはいろいろな目的で来館されることが多いので会話できるスペースを提供するのも教育的効果は十分にあると思います。図書館は静かにでなければいけないというイメージですが、海外では自由にしゃべっていて会話をしながら使用し、静寂室というのがあり、静な環境を求める人はそちらのスペースを利用するというのがあります。

今後活用していくときにルール作りを必要だと思いますし、静と動の形が一体の施設になる方がいいと思います。

【会長】この件につきましては諮問ですので、委員の意見をいただきましたので、事務局にお任せします。

【会長】(4)のその他ですが、事務局から何かありますか。

【事務局】今年度図書館の複合化に向けて、人事異動がございましたのでご紹介します。大竹主査です。

改めまして、大竹でございます。この4月から、図書館の情報文化、芸術の発信拠点として職務に専念することになりました。発信拠点というのは今年の2月14日の定例会見で市立図書館は情報文化、芸術の発信拠点として複合化施設に生まれ変わりますと改めてセンセーショナルな記者会見となったわけです。ただ、複合化施設というのは20年前から変わらずにいたテーマでございまして、それをようよう20年越しで展開できることになったこととございまして。吉野教育長のもと、金杉部長の指導を受けながら取り組ませていただいている現状でございます。内容につきましては今までの説

明のとおり、令和4年度については厚くしたところ、取り組んでいく課題は紹介が済んでいると思います。

私のポジショニングとしましては、このような事業は図書館だけで実行できるとは考えていません。教育委員会には生涯学習課もございまして、そちらにも芸術文化鑑賞事業もございまして。そういうところを総合調整を図りながら、非常にいい位置にあります、また美しいといわれておりますこの施設で取り組ませていただいています。このことを加速させていくことが使命だと考えています。象徴的なものとしては、図書館のエントランス部分にコマーシャルになってしまっていますがプレバトの壁画が描かれています。持ってきたのは館長が秘書課長だった時からの事業でございます。私はこれから委員のご指摘のありました300万円を使用しギャラリーを設置して事業を展開していくことになります。今一度、改めてこの会が閉じましてから、その辺をいったん思いを致していただきながら見ていただきますと夢が広がっていくのかなと思います。これから誠心誠意取り組んでまいりますので、よろしく申し上げます。

【教育長】ちなみに提言をいただいた方です。

【会 長】ただ今の件について質問等があればお願いします。

【なし】

【会 長】以上ですべての議事が終了となりましたので、議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

7 閉会

【事務局】令和4年度第1回富里市図書館協議会を閉会する。